

## 南房総市の給与・定員管理等について

### 1 総括

#### (1) 人件費の状況（普通会計決算）

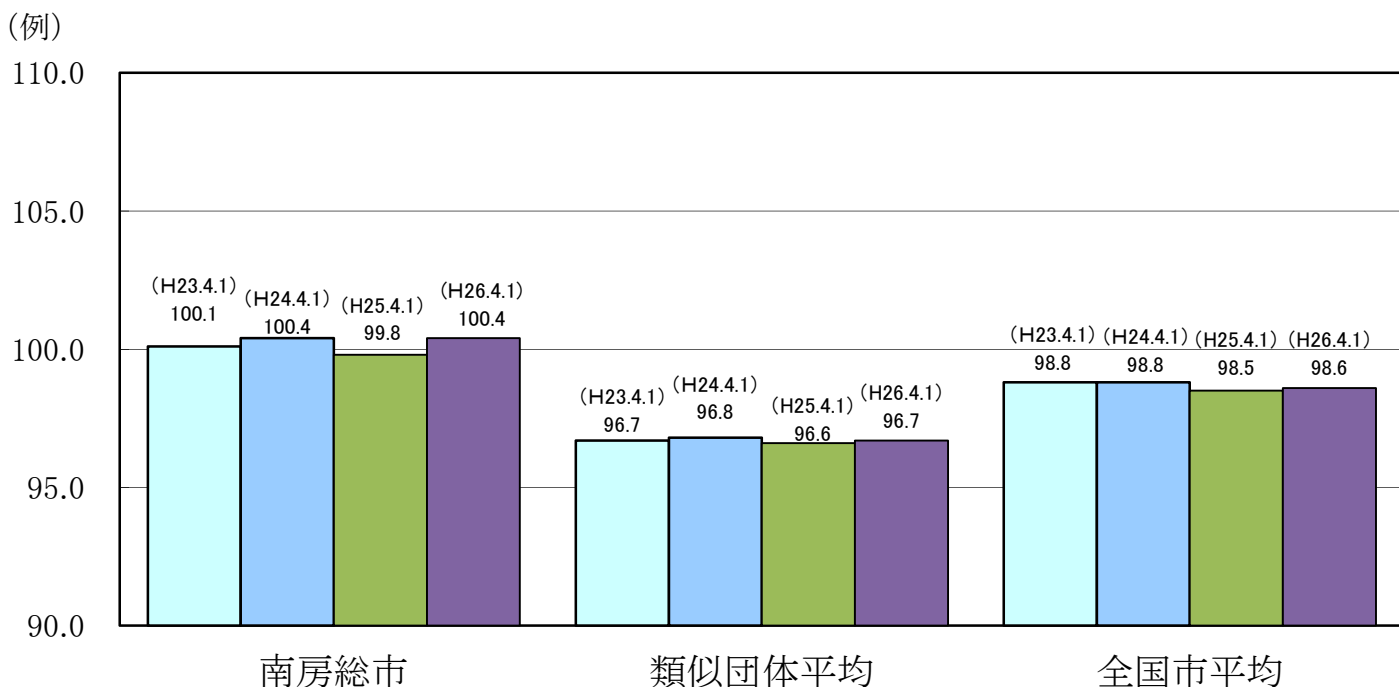
区分	住民基本台帳人口 (平成26年1月1日)	歳出額 A	実質収支	人件費 B	人件費率 B/A	(参考) 平成24年度の人件費率
平成 25年度	人 41,675	千円 23,787,539	千円 1,279,553	千円 4,156,032	% 17.5	% 19.7

#### (2) 職員給与費の状況（普通会計決算）

区分	職員数 A	給与				一人当たり 給与費 B/A	(参考) 類似団体平均 一人当たり給与費 千円
		給料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B		
平成 25年度	人 483	千円 1,766,159	千円 198,102	千円 653,878	千円 2,618,139	千円 5,421	千円 5,607

- (注) 1 職員手当には退職手当を含まない。  
2 職員数は、平成25年4月1日現在の人数である。

#### (3) ラスパイレス指数の状況



- (注) 1 ラスパイレス指数とは、全地方公共団体の一般行政職の給料月額を同一の基準で比較するため、国の職員数（構成）を用いて、学歴や経験年数の差による影響を補正し、国の行政職俸給表（一）適用職員の俸給月額を100として計算した指数。  
2 類似団体平均とは、人口規模、産業構造が類似している団体のラスパイレス指数を単純平均したものである。  
3 平成24年及び平成25年は、国家公務員の時限的な（2年間）給与改定・臨時特例法による給与減額措置がないとした場合の値である。

※ 平成26年4月1日のラスパイレス指数が、①3年前に比べ1ポイント以上上昇している場合、②3年連続で上昇している場合、③100を超えている場合について、その理由及び改善の見込み

**【③の理由及び改善の見込み】**

高齢層の職員の平均給料月額が国の水準を上回っているため。  
級別職務分類表の職務の級の定員の適正化を図ることにより、給料水準の適正化を図る。

#### (4) 給与制度の総合的見直しの実施状況について

【概要】国の給与制度の総合的見直しにおいては、俸給表の水準の平均2%の引下げ及び地域手当の支給割合の見直し等に取り組むとされている。

##### ①給料表の見直し

[ 実施 ]

実施内容（平均引下げ率、実施時期、経過措置の有無等具体的な内容）

（給料表の改定実施時期）平成27年4月1日

（内容）行政職給料表について、国の人事院勧告及び千葉県人事院勧告を勘案し、平均2.1%引き下げ。初任給に係る号給や若年層が多く在職する1級の全号給及び2級の一部号給については引き下げはしない。また、高齢層については、最大で5.3%引き下げ。激変緩和のため、3年間（平成30年3月31日まで）の経過措置（現給保障）を実施。

他の給料表については、行政職給料表との均衡を踏まえて見直しを実施。なお、医療職給料表（一）については、医師の処遇の確保の観点から改定はしない。

##### ②地域手当の見直し

実施内容（国基準における場合の支給割合及び当該団体の支給割合）

（支給割合）国基準0% 南房総市0%

（参考）

	平成26年度の 支給割合	見直し後の支給 割合（H30.4.1）	平成27年度の 支給割合
国基準による支給割合	0%	0%	0%
南房総市の支給割合	0%	0%	0%

##### ③その他の見直し内容

管理職員特別勤務手当について、国の人事院勧告及び千葉県人事院勧告を勘案し見直しを実施。（平成27年4月1日実施）

## 2 職員の平均給与月額、初任給等の状況

### (1) 職員の平均年齢、平均給料月額及び平均給与月額の状況（平成26年4月1日現在）

#### ①一般行政職

区 分	平均年齢 (歳・月)	平均給料月額	平均給与月額	平均給与月額 (国ベース)
南房総市	44.6 歳	343,421 円	383,045 円	364,092 円
千葉県	42.8 歳	333,944 円	424,045 円	381,714 円
国	43.5 歳	335,000 円	—	408,472 円
類似団体	42.7 歳	320,225 円	372,857 円	345,804 円

#### ②技能労務職

区 分	公 務 員					民 間			参 考 A/B
	平均年齢 (歳・月)	職員数	平均給料月額	平均給与月額 (A)	平均給与月額 (国ベース)	対応する民間 の類似職種	平均年齢	平均給与月額 (B)	
南房総市	49.8 歳	35人	245,351 円	266,526 円	254,466 円	—	—	—	—
うち用務員	50.7 歳	14人	239,986 円	245,243 円	241,736 円	用務員	54.3 歳	199,300 円	1.23
うち運転手	49.11 歳	2人	270,900 円	302,550 円	276,650 円	自家用乗用 自動車運転者	58.8 歳	208,500 円	1.45
うち清掃職員	45.0 歳	10人	248,760 円	297,792 円	271,710 円	廃棄物処理業 従業員	44.7 歳	288,100 円	1.03
千葉県	52.4 歳	559人	322,163 円	376,511 円	355,842 円	—	—	—	—
国	50.1 歳	3,119人	287,992 円	—	326,611 円	—	—	—	—
類似団体	49.6 歳	21人	310,621 円	336,564 円	323,268 円	—	—	—	—

区 分	参 考		
	年収ベース（試算値）の比較		
	公務員	民間	C/D
	(C)	(D)	
南房総市	—	—	—
うち用務員	3,816,365 円	2,747,000 円	1.39
うち運転手	4,680,503 円	2,648,200 円	1.77
うち清掃職員	4,569,527 円	3,939,100 円	1.16

※民間データは、賃金構造基本統計調査において公表されているデータを使用している。（平成23年～25年の3ヶ年平均）

※技能労務職の職種と民間の職種等の比較にあたり、年齢、業務内容、雇用形態等の点において完全に一致しているものではない。

※年収ベースの「公務員（C）」及び「民間（D）」のデータは、それぞれ平均給与月額を12倍したものに、公務員においては前年度に支給された期末・勤勉手当、民間においては前年に支給された年間賞与の額を加えた試算値である。

### ③小・中学校（幼稚園）教育職

区 分	平均年齢 (歳・月)	平均給料月額	平均給与月額
南房総市	39.4 歳	309,493 円	321,768 円
千葉県	42.4 歳	361,808 円	421,052 円
類似団体	41.8 歳	306,603 円	329,708 円

(注) 1 「平均給料月額」とは、平成26年4月1日現在における各職種ごとの職員の基本給の平均である。

2 「平均給与月額」とは、給料月額と毎月支払われる扶養手当、地域手当、住居手当、時間外勤務手当などのすべての諸手当の額を合計したものであり、地方公務員給与実態調査において明らかにされているものである。

## (2) 職員の初任給の状況（平成26年4月1日現在）

区 分		南房総市	千葉県	国
一般行政職	大 学 卒	174,200 円	180,800 円	172,200 円
	高 校 卒	146,200 円	146,200 円	140,100 円
技能労務職	高 校 卒	136,750 円	143,500 円	137,200 円

(注) 1 南房総市の技能労務職の初任給は技能職と労務職の平均額である。

## (3) 職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況（平成26年4月1日現在）

区 分		経験年数10年	経験年数20年	経験年数25年	経験年数30年
一般行政職	大 学 卒	249,700 円	358,643 円	404,340 円	28年以上33年未満 430,333 円
	高 校 卒	9年以上12年未満 215,733 円	298,938 円	337,163 円	29年以上32年未満 389,920 円
技能労務職	高 校 卒	— 円	19年以上22年未満 223,867 円	25年以上27年未満 244,833 円	28年以上33年未満 258,186 円

(注) 1 表の区分に該当者がいない場合等には、近似の区分との平均値を記載しています。

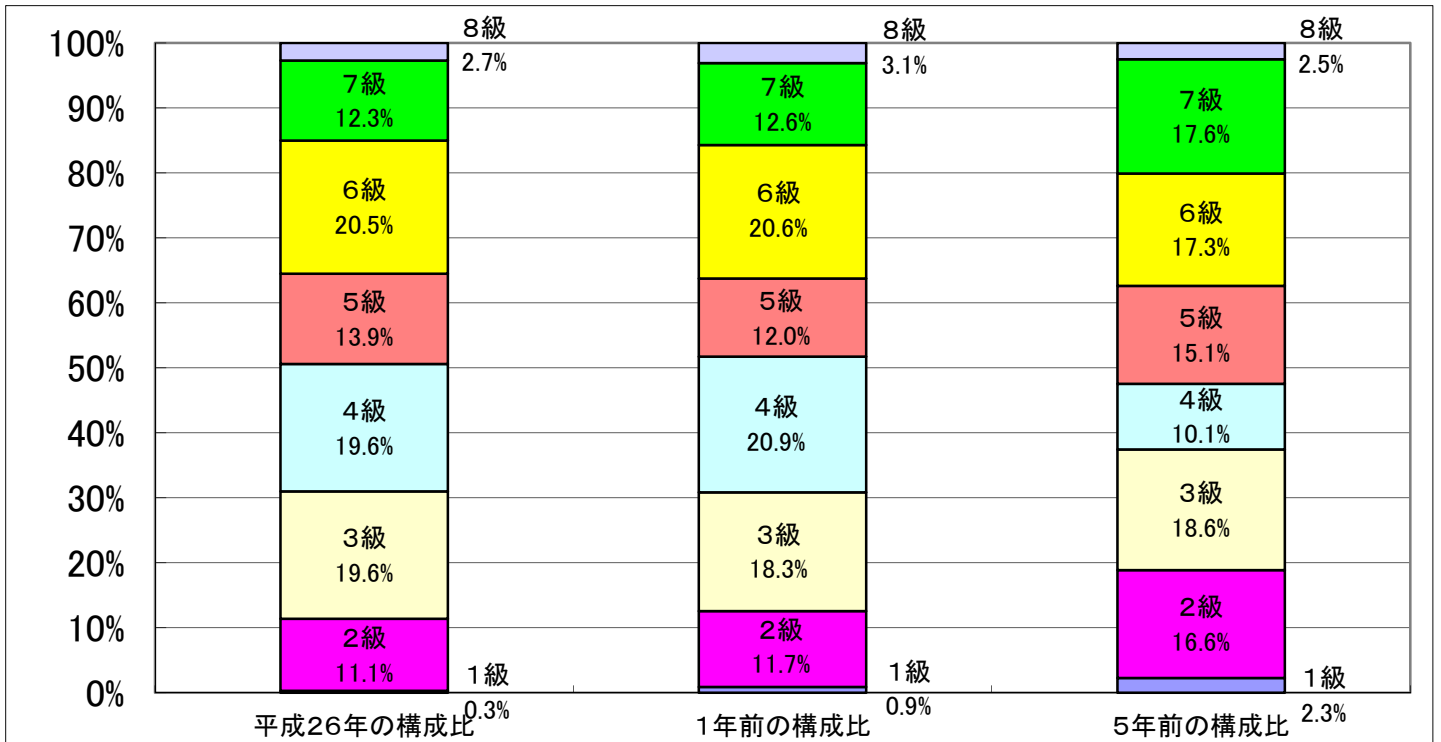
2 表の区分及び近似の区分に該当職員がいない場合は「—」としています。

### 3 一般行政職の級別職員数等の状況

#### (1) 一般行政職の級別職員数及び給料表の状況（平成26年4月1日現在）

区分	標準的な職務内容	職員数	構成比	1号給の給料月額	最高号給の給料月額
8級	部長	9	2.7%	413,000円	506,100円
7級	課長、所長、主幹	41	12.3%	366,200円	474,200円
6級	課長補佐、副主幹	68	20.5%	320,600円	433,000円
5級	係長、主査	46	13.9%	289,200円	413,600円
4級	係長、副主査	65	19.6%	261,900円	398,300円
3級	主任主事、主任技師	65	19.6%	224,600円	356,300円
2級	主事、技師	37	11.1%	174,200円	302,600円
1級	主事、技師	1	0.3%	137,200円	256,300円

- (注) 1 南房総市の給与条例に基づく給料表の級区分による職員数である。  
 2 標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職務である。



#### (2) 昇給への勤務成績の反映状況

地方公務員法第40条に基づき、勤務成績の評定を実施。  
 定期昇給においては、評定期間（1年間）の全期間を通して勤務した者については一律昇給を実施。  
 （育児休業、病気休暇等のあった者については下位区分に決定。）

#### 4 職員の手当の状況

##### (1) 期末手当・勤勉手当

南 房 総 市	千 葉 県	国
1人当たり平均支給額（平成25年度） 1,357 千円	1人当たり平均支給額（平成25年度） 1,539 千円	—
(平成25年度支給割合) 期末手当 2.60 月分 勤勉手当 1.35 月分 ( — ) 月分 ( — ) 月分	(平成25年度支給割合) 期末手当 2.60 月分 勤勉手当 1.35 月分 ( 1.45 ) 月分 ( 0.65 ) 月分	(平成25年度支給割合) 期末手当 2.60 月分 勤勉手当 1.35 月分 ( 1.45 ) 月分 ( 0.65 ) 月分
(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5%～20%	(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5%～20% ・管理職加算 15%・20%	(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5%～20% ・管理職加算 10%～25%

(注) ( )内は、再任用職員に係る支給割合である。

○勤勉手当への勤務実績の反映状況（一般行政職）

平成25年度の勤勉手当の成績率については、一律支給（67.5/100）を実施。

##### (2) 退職手当（平成26年4月1日現在）

南 房 総 市	国
(支給率) 自己都合 勤続20年 21.62 月分 勤続25年 30.82 月分 勤続35年 43.70 月分 最高限度額 52.44 月分 その他の加算措置 定年前早期退職特例措置 (割増率2%～20%) (退職時特別昇給 なし) 1人当たり平均支給額 21,567 千円	(支給率) 自己都合 勤続20年 21.62 月分 勤続25年 30.82 月分 勤続35年 43.70 月分 最高限度額 52.44 月分 その他の加算措置 定年前早期退職特例措置 (割増率2%～45%)

(注) 退職手当の1人当たり平均支給額は、平成25年度に退職した職員に支給された平均額である。

##### (3) 地域手当

###### (平成26年4月1日現在)

支給実績（平成25年度決算）		— 千円	
支給職員1人当たり平均支給年額（平成25年度決算）		— 千円	
支給対象地域	支給率	支給対象職員数	国の制度（支給率）
—	— %	— 人	0 %

(4) 特殊勤務手当（平成26年4月1日現在）

支給実績（平成25年度決算）	4,638 千円		
支給職員1人当たり平均支給年額（平成25年度決算）	128,833 円		
職員全体に占める手当支給職員の割合（平成25年度）	7.5 %		
手当の種類（手当数）	10種類		
手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務	左記職員に対する支給単価
行旅死亡人取扱作業手当	社会福祉課職員	行旅死亡人の処理作業	1件当たり 1,000円
行旅病人取扱作業手当	社会福祉課職員	行旅病人の救護作業	1件当たり 500円
防疫手当	健康支援課職員	防疫作業	1件当たり 400円
塵芥処理作業手当	清掃センター職員	塵芥処理作業	日額 800円
塵芥処理事務手当	清掃センター職員	塵芥処理事務	日額 400円
収集業務手当	衛生センター職員	し尿の収集業務	日額 1,000円
処理業務手当	衛生センター職員	し尿の処理業務	日額 1,000円
事務業務手当	衛生センター職員	衛生センター処理事務	日額 400円
主任業務手当	衛生センター主任職員	衛生センター主任業務	日額 300円
副主任業務手当	衛生センター副主任職員	衛生センター副主任業務	日額 150円

(5) 時間外勤務手当

支給実績（平成24年度決算）	58,441 千円
職員1人当たり平均支給年額（平成24年度決算）	139 千円
支給実績（平成25年度決算）	54,052 千円
職員1人当たり平均支給年額（平成25年度決算）	129 千円

（注）職員1人当たり平均支給額を算出する際の職員数は、「支給実績（25年度（24年度）決算）」と同じ年度の4月1日現在の総職員数（管理職員等、制度上時間外勤務手当の支給対象とはならない職員を除く。）である。

(6) その他の手当 (平成26年4月1日現在)

手 当 名	内容及び支給単価	国の制度との異同	国の制度と異なる内容	支給実績 (平成25年度決算)	支給職員1人当たり 平均支給年額 (平成25年度決算)
扶養手当	<ul style="list-style-type: none"> <li>・配偶者 13,000円</li> <li>・配偶者以外の扶養親族 1人につき 6,500円 (配偶者のいない場合、1人については 11,000円)</li> <li>・満16歳の年度始めから満22歳の年度末までの子 1人5,000円加算</li> </ul>	同じ		56,197 千円	228,443 円
住居手当	<ul style="list-style-type: none"> <li>・借家 (月額12,000円を超える場合)</li> <li>・家賃月額に応じて支給 (限度額 月額27,000円)</li> </ul>	同じ		13,327 千円	277,646 円
通勤手当	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交通機関等利用者 最長期間の負担額に応じて支給 (限度額 月額55,000円)</li> <li>・交通用具等利用者 通勤距離に応じて支給 (限度額 月額24,500円)</li> </ul>	同じ		36,797 千円	82,504 円
宿日直手当	宿日直勤務を命じられた場合には、その勤務1回につき4,200円を支給	同じ		7,098 千円	25,260 円
休日勤務手当	休日において正規の勤務時間中に勤務した場合1時間につき、1時間当たりの給与額の135%を支給	同じ		0 千円	0 円
管理職手当	管理又は監督の地位にある職員に20,800円～51,700円を支給	異なる	46,300円～139,300円	25,241 千円	400,651 円
管理職員 特別勤務手当	管理職手当支給職員が緊急の必要により休日等に勤務した場合8,500円～10,000円を支給 6時間を超える場合は5割増	異なる	国の制度 6,000円～12,000円 6時間を超える場合は5割増	752 千円	25,067 円
夜間勤務手当	正規の勤務時間として午後10時から翌日の午前5時までの間に勤務した職員に対し、1時間当たりの給与額の25%を支給	同じ		0 千円	0 円
災害派遣手当	災害対策基本法等により災害応急対策又は災害不復旧のため住所を離れて南房総市の区域内に滞在することを要する場合。1日につき3,970円～6,620円を支給			0 千円	0 円

## 5 特別職の報酬等の状況（平成26年4月1日現在）

区 分		給 料		月 額		等	
給 料	市 長	830,000 円 ( - 円)	(参考) 類似団体における最高/最低額	989,000 円/	259,000 円		
	副 市 長	694,000 円 ( - 円)		816,000 円/	483,000 円		
報 酬	議 長	413,000 円		545,000 円/	230,000 円		
	副 議 長	360,000 円		474,000 円/	200,000 円		
	議 員	337,000 円		442,000 円/	180,000 円		
期 末 手 当	市 長	(平成25年度支給割合)					
	副 市 長	3.90		月分			
	議 長	(平成25年度支給割合)					
	副 議 長 議 員	3.90		月分			
退 職 手 当	市 長	(算定方式)		(1期の手当額)	(支給時期)		
	副 市 長	830,000×在職月数×0.35		13,944,000円	任期毎		
		694,000×在職月数×0.25		8,328,000円	任期毎		
	備 考						

- (注) 1 給料及び報酬の( )内は、減額措置を行う前の金額である。  
 2 退職手当の「1期の手当額」は、4月1日現在の給料月額及び支給率に基づき、1期(4年=48月)勤めた場合における退職手当の見込額である。

## 6 職員数の状況

### (1) 部門別職員数の状況と主な増減理由

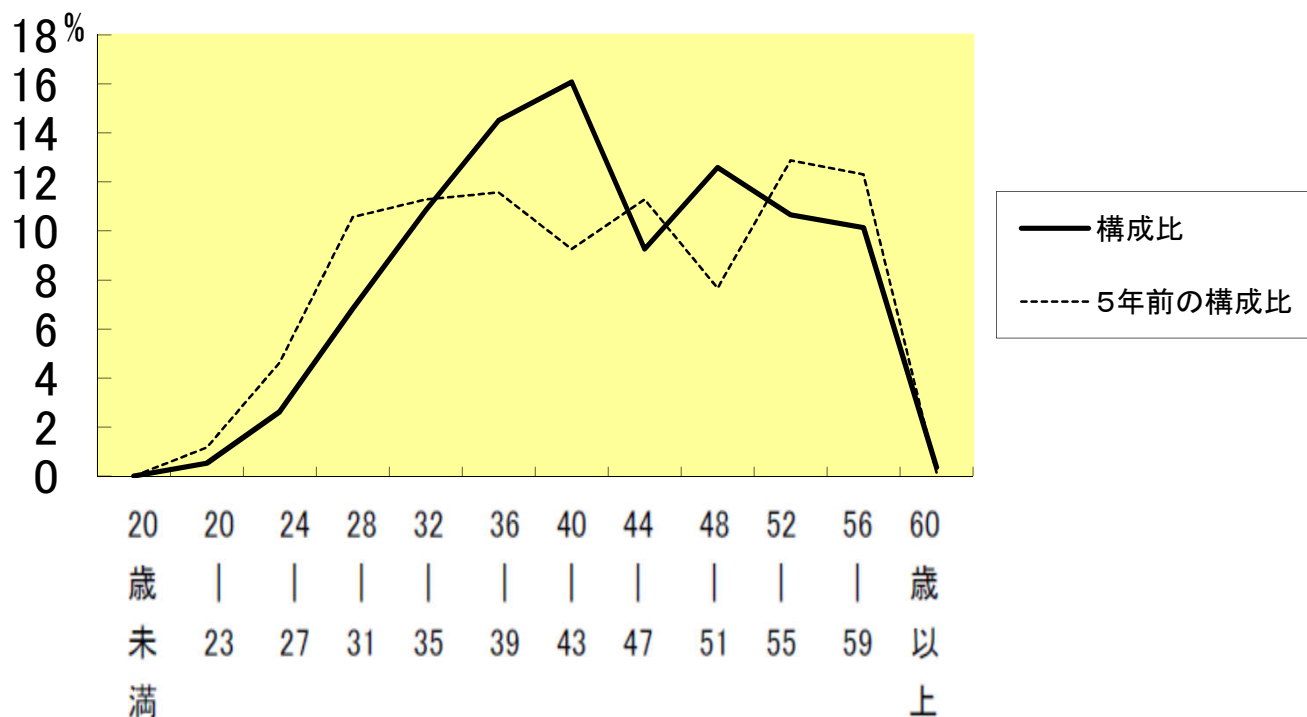
(各年4月1日現在)

区 分		職 員 数		対前年 増減数	主 な 増 減 理 由
		平成25年	平成26年		
普 通 会 計 部 門	議会	6	7	1	欠員補充による増
	総務・企画	113	110	△ 3	各地域センター事務分担見直しによる減
	税務	25	26	1	欠員補充による増
	民生	76	81	5	給食センター調理員配置替えによる増
	衛生	54	52	△ 2	事務の統廃合縮小による減
	農林水産	33	31	△ 2	事務の統廃合縮小による減
	商工	24	21	△ 3	事務の統廃合縮小による減
	土木	35	33	△ 2	事務の統廃合縮小による減
	計	366	361	△ 5	<参考> 人口1万人当たり職員数 86.62 人 (類似団体の人口1万人当たり職員数 71.69 人)
	教育部門	117	105	△ 12	事務の民間委託・事務の統廃合縮小による減
消防部門			0		
小 計	483	466	△ 17	<参考> 人口1万人当たり職員数 111.82 人 (類似団体の人口1万人当たり職員数 93.66 人)	
公 営 企 業 計 等 部 門	病院	34	36	2	診療体制の強化
	水道	22	20	△ 2	事務の統廃合縮小による減
	その他事業	18	18	0	
	小 計	74	74	0	
合 計	557	540	△ 17	<参考> 人口1万人当たり職員数 129.57 人	
	[ 590 ]	[ 590 ]	[ - ]		

- (注) 1 職員数は一般職に属する職員数である。  
 2 [ ]内は、条例定数の合計である。



(2) 年齢別職員構成の状況 (平成26年4月1日現在)



区分	20歳未満	20歳～23歳	24歳～27歳	28歳～31歳	32歳～35歳	36歳～39歳	40歳～43歳	44歳～47歳	48歳～51歳	52歳～55歳	56歳～59歳	60歳以上	計
職員数	0人	3人	15人	39人	62人	83人	92人	53人	72人	61人	58人	2人	540人

(3) 職員数の推移

(単位：人・%)

部門別	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	過去5年間の増減数(率)
一般行政	420	411	400	379	336	361	△ 59 (△17.2%)
教育	135	129	118	110	117	105	△ 30 (△25.1%)
普通会計	555	540	518	489	483	466	△ 89 (△19.2%)
公営企業等会計	86	84	84	83	74	74	△ 12 (△3.5%)
総合計	641	624	602	572	557	540	△ 101 (△17.2%)

(注) 1 各年における定員管理調査において報告した部門別職員数。

## 7 公営企業職員の状況

### (1) 水道事業

#### ① 職員給与費の状況

##### ア 決算

区分	総費用 A	純損益又は 実質収支	職員給与費 B	総費用に占める 職員給与費比率 B/A	(参考) 平成24年度の総費用に 占める職員給与費比率
平成 25年度	千円 1,306,094	千円 112,389	千円 172,568	% 13.2	% 14.2

区分	職員数 A	給 与 費				一人当たり 給与費 B/A
		給 料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B	
平成 25年度	人 22	千円 80,960	千円 9,908	千円 30,346	千円 121,214	千円 5,510

(参考) 市町村平均 一人当たり給与費
千円 6,123

- (注) 1 職員手当には退職給与金を含まない。  
2 職員数は、平成26年3月31日現在の人数である。

##### イ 特記事項

#### ② 職員の基本給、平均月収額及び平均年齢の状況（平成26年4月1日現在）

区分	平均年齢 (歳・月)	基本給	平均月収額
南房総市（水道事業）	45.0 歳	356,885 円	505,894 円
団 体 平 均	45.0 歳	342,822 円	509,358 円

(注) 平均月収額には、期末・勤勉手当等を含む。

#### ③ 職員の手当の状況

##### ア 期末手当・勤勉手当

南房総市（水道事業）		南房総市（一般行政職）	
1人当たり平均支給額（平成25年度） 1,379 千円		1人当たり平均支給額（平成25年度） 1,357 千円	
(平成25年度支給割合) 期末手当 2.60 月分 勤勉手当 1.35 月分 ( — ) 月分 ( — ) 月分		(平成25年度支給割合) 期末手当 2.60 月分 勤勉手当 1.35 月分 ( — ) 月分 ( — ) 月分	
(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5%~20%		(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5%~20%	

(注) ( )内は、再任用職員に係る支給割合である。

イ 退職手当（平成26年4月1日現在）

南房総市（水道事業）			南房総市（一般行政職）		
（支給率）	自己都合	勸奨・定年	（支給率）	自己都合	勸奨・定年
勤続20年	21.62 月分	27.025 月分	勤続20年	21.62 月分	27.025 月分
勤続25年	30.82 月分	36.57 月分	勤続25年	30.82 月分	36.57 月分
勤続35年	43.70 月分	52.44 月分	勤続35年	43.70 月分	52.44 月分
最高限度額	52.44 月分	52.44 月分	最高限度額	52.44 月分	52.44 月分
その他の加算措置	定年前早期退職特例措置 （割増率2%～20%）		その他の加算措置	定年前早期退職特例措置 （割増率2%～20%）	
（退職時特別昇給）	なし		（退職時特別昇給）	なし	
1人当たり平均支給額	25,385 千円		1人当たり平均支給額	21,567 千円	

（注）水道事業における退職手当の1人当たり平均支給額は、平成23年度から平成25年度に退職した職員に支給された平均額である。

ウ 地域手当

（平成26年4月1日現在）

支給実績（平成25年度決算）		— 千円	
支給職員1人当たり平均支給年額（平成25年度決算）		— 円	
支給対象地域	支給率	支給対象職員数	一般行政職の制度（支給率）
—	— %	— 人	0 %

エ 特殊勤務手当（平成26年4月1日現在）

支給実績（平成25年度決算）	0 千円			
支給職員1人当たり平均支給年額（平成25年度決算）	0 円			
職員全体に占める手当支給職員の割合（平成25年度）	0.0 %			
手当の種類（手当数）	1 種類			
手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務	支給実績（平成25年度決算）	左記職員に対する支給単価
劇物毒物取扱手当	浄水場管理係	劇物毒物取扱	0 千円	1日 200円

オ 時間外勤務手当

支給実績（平成24年度決算）	1,875 千円
職員1人当たり平均支給年額（平成24年度決算）	90 千円
支給実績（平成25年度決算）	2,039 千円
職員1人当たり平均支給年額（平成25年度決算）	102 千円

（注）1 時間外勤務手当には、休日勤務手当を含む。

2 職員1人当たり平均支給額を算出する際の職員数は、「支給実績（25年度（24年度）決算）」と同じ年度の4月1日現在の総職員数（管理職員等、制度上時間外勤務手当の支給対象とはならない職員を除く。）である。

カ その他の手当（平成26年4月1日現在）

手 当 名	内容及び支給単価	一般行政職の 制度との異同	一般行政職の制 度と異なる内容	支給実績 (平成25年度決算)	支給職員1人当たり 平均支給年額 (平成25年度決算)
扶養手当	・配偶者 13,000円 ・配偶者以外の扶養親族 1人につき 6,500円 (配偶者のいない場合、 1人については 11,000円) ・満16歳の年度始めから 満22歳の年度末までの子 1人5,000円加算	同		3,991 千円	266,067 円
住居手当	・借家 (月額12,000円を超える場合) ・家賃月額に応じて支給 (限度額 月額27,000円)	同		294 千円	294,000 円
通勤手当	・交通機関等利用者 最長期間の負担額に応じて支給 (限度額 月額55,000円) ・交通用具等利用者 通勤距離に応じて支給 (限度額 月額24,500円)	同		1,509 千円	71,857 円
宿日直手当	宿日直勤務を命じられた場 合には、その勤務1回につき 4,200円を支給	同		1,122 千円	56,100 円
休日勤務手当	休日において正規の勤務時 間中に勤務した場合1時間につ き、1時間当たりの給与額の 135%を支給	同		0 千円	0 円
管理職手当	管理又は監督の地位にある 職員に20,800円～51,700円 を支給	同		953 千円	476,500 円
管理職員 特別勤務手当	管理職手当支給職員が緊急 の必要により休日等に勤務 した場合8,500円～10,000円 を支給 6時間を超える場合は5割増	同		0 千円	0 円
夜間勤務手当	正規の勤務時間として午後 10時から翌日の午前5時まで の間に勤務した職員に対 し、1時間当たりの給与額の 25%を支給	同		0 千円	0 円
災害派遣手当	災害対策基本法等により災 害応急対策又は災害不復旧 のため住所を離れて南房総 市の区域内に滞在すること を要する場合。1日につき 3,970円～6,620円を支給	同		0 千円	0 円

(2) 病院事業

① 職員給与費の状況

ア 決算

区分	総費用 A	純損益又は 実質収支	職員給与費 B	総費用に占める 職員給与費比率 B/A	(参考) 平成24年度の総費用に 占める職員給与費比率
平成 25年度	千円 501,379	千円 25,352	千円 289,025	% 57.6	% 61.1

区分	職員数 A	給 与 費				一人当たり 給与費 B/A
		給 料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B	
平成 25年度	人 35	千円 119,300	千円 44,218	千円 41,726	千円 205,244	千円 5,864

(参考) 市町村平均 一人当たり給与費
千円 6,718

- (注) 1 職員手当には退職給与金を含まない。  
2 職員数は、平成26年3月31日現在の人数である。

イ 特記事項

② 職員の基本給、平均月収額及び平均年齢の状況(平成26年4月1日現在)

区分	平均年齢 (歳・月)	基本給	平均月収額
医師	39.3 歳	459,833 円	1,303,992 円
医療技術員	37.2 歳	271,400 円	429,028 円
看護師・准看護師	40.4 歳	303,991 円	438,802 円
事務職員	39.10 歳	353,000 円	565,019 円
団体平均(医師)	44.4 歳	560,530 円	1,380,815 円
団体平均(看護師)	38.7 歳	283,693 円	449,098 円
団体平均(事務職員)	43.3 歳	324,843 円	496,446 円

(注) 平均月収額には、期末・勤勉手当等を含む。

③ 職員の手当の状況

ア 期末手当・勤勉手当

南房総市(病院事業)	南房総市(一般行政職)
1人当たり平均支給額(平成25年度) 1,192 千円	1人当たり平均支給額(平成25年度) 1,357 千円
(平成25年度支給割合) 期末手当 2.60 月分 勤勉手当 1.35 月分 ( ) 月分 ( ) 月分	(平成25年度支給割合) 期末手当 2.60 月分 勤勉手当 1.35 月分 ( ) 月分 ( ) 月分
(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5%~20%	(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5%~20%

(注) ( )内は、再任用職員に係る支給割合である。

イ 退職手当（平成26年4月1日現在）

南房総市（病院事業）			南房総市（一般行政職）		
（支給率）	自己都合	勸奨・定年	（支給率）	自己都合	勸奨・定年
勤続20年	21.62 月分	27.025 月分	勤続20年	21.62 月分	27.025 月分
勤続25年	30.82 月分	36.57 月分	勤続25年	30.82 月分	36.57 月分
勤続35年	43.70 月分	52.44 月分	勤続35年	43.70 月分	52.44 月分
最高限度額	52.44 月分	52.44 月分	最高限度額	52.44 月分	52.44 月分
その他の加算措置	定年前早期退職特例措置 （割増率2%～20%）		その他の加算措置	定年前早期退職特例措置 （割増率2%～20%）	
（退職時特別昇給	なし）		（退職時特別昇給	なし）	
1人当たり平均支給額	15,103 千円		1人当たり平均支給額	21,567 千円	

（注）病院事業における退職手当の1人当たり平均支給額は、平成24年度から平成25年度に退職した職員に支給された平均額である。

ウ 地域手当

（平成26年4月1日現在）

支給実績（平成25年度決算）		— 千円	
支給職員1人当たり平均支給年額（平成25年度決算）		— 円	
支給対象地域	支給率	支給対象職員数	一般行政職の制度（支給率）
—	— %	— 人	0 %

エ 特殊勤務手当（平成26年4月1日現在）

支給実績（平成25年度決算）	15,346 千円			
支給職員1人当たり平均支給年額（平成25年度決算）	568,370 円			
職員全体に占める手当支給職員の割合（平成25年度）	77.1 %			
手当の種類（手当数）	7種類			
手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務	支給実績 （平成25年度決算）	左記職員に対する 支給単価
医務手当	富山国保病院医師	医師の医務	6,000 千円	月額 350,000円以内
研究手当	富山国保病院医師	医師の研究	1,380 千円	月額 200,000円以内
病菌検査手当	富山国保病院検査技師	検査技師の病菌検査	60 千円	月額 5,000円以内
調剤手当	富山国保病院薬剤師	薬剤師の調剤	36 千円	月額 3,000円以内
放射線照射従事者手当	富山国保病院技師、看護師、准看護師	放射線照射業務に従事した時	798 千円	月額 5,000円以内
主任看護師手当	富山国保病院主任看護師	主任看護師業務	110 千円	月額 5,000円
夜間看護手当	富山国保病院看護師、准看護師	夜間看護に従事した時	6,962 千円	1回当たり6,500円

オ 時間外勤務手当

支給実績（平成24年度決算）	1,448 千円
職員1人当たり平均支給年額（平成24年度決算）	41 千円
支給実績（平成25年度決算）	1,633 千円
職員1人当たり平均支給年額（平成25年度決算）	51 千円

（注）1 時間外勤務手当には、休日勤務手当を含む。

2 職員1人当たり平均支給額を算出する際の職員数は、「支給実績（25年度（24年度）決算）」と同じ年度の4月1日現在の総職員数（管理職員等、制度上時間外勤務手当の支給対象とはならない職員を除く。）である。

カ その他の手当（平成26年4月1日現在）

手当名	内容及び支給単価	一般行政職の制度との異同	一般行政職の制度と異なる内容	支給実績 (平成25年度決算)	支給職員1人当たり 平均支給年額 (平成25年度決算)
扶養手当	・配偶者 13,000円 ・配偶者以外の扶養親族 1人につき 6,500円 (配偶者のいない場合、 1人については 11,000円) ・満16歳の年度始めから 満22歳の年度末までの子 1人5,000円加算	同		3,145 千円	241,923 円
住居手当	・借家 (月額12,000円を超える場合) ・家賃月額に応じて支給 (限度額 月額27,000円)	同		1,667 千円	277,833 円
通勤手当	・交通機関等利用者 最長期間の負担額に応じて支給 (限度額 月額55,000円) ・交通用具等利用者 通勤距離に応じて支給 (限度額 月額24,500円)	同		2,500 千円	80,645 円
宿日直手当	宿日直勤務を命じられた場 合には、その勤務1回につき 次の額を支給 医師 15,000円 医師以外の病院職員 6,300円	異	1回につき 4,200円	8,768 千円	797,091 円
休日勤務手当	休日において正規の勤務時 間中に勤務した場合1時間 につき、1時間当たりの給与 額の135%を支給	同		0 千円	0 円
管理職手当	管理又は監督の地位にある 職員に20,800円～51,700円 を支給	同		804 千円	402,000 円
管理職員 特別勤務手当	管理職手当支給職員が緊急 の必要により休日等に勤務 した場合8,500円～10,000円 を支給 6時間を超える場合は5割増	同		0 千円	0 円
夜間勤務手当	正規の勤務時間として午後 10時から翌日の午前5時 までの間に勤務した職員 に対し、1時間当たりの給 与額の25%を支給	同		0 千円	0 円
初任給調整手当	医師である職員のうち欠員 の補充が困難であると認め られる職にある職員、採用 の日から35年以内の期間 306,000円を超えない額 を支給	異	医師のみ支給	10,365 千円	3,455,000 円
災害派遣手当	災害対策基本法等により災 害応急対策又は災害不復旧 のため住所を離れて南房総 市の区域内に滞在すること を要する場合。1日につき 3,970円～6,620円を支給	同		0 千円	0 円